

原告「勉強会開いただけ」

地裁 大垣情報漏えい訴訟証人尋問

西濃地方の風力発電施設建設を巡り、反対派住民の個人情報が大垣署員が中部電力の子会社シーテック（名古屋市）に伝えたとして、大垣市の男女四人が県と国に損害賠償などを求めた訴訟の原告側の証人尋問が二十一日、岐阜地裁で開かれた。原告らは「勉強会を開いただけ。公共の安全を害することはしていない」などと対応を批判し

た。十月二十五日に最終弁論があり、結審する見通し。

の主催者として名指しされ、政治信条などを明かさされたとされる無職三輪唯夫さん（モ）は「企業と話し合いたいと思っていた。個人情報を曲げて伝えることはあってはならない」と非難。同じく名指しされた僧侶の松島勢至さん（ハ）も「勉強会を開いただけで行動を監視され、情報を集められたことに怒りを覚える」と述べた。

勉強会に参加していないのに、学歴などを明かされたとされる市民運動家の近藤ゆり子さん（セ）は「個人的なことまで調べられて嫌

な思いをした」と吐露。一部間違った職場の役職や病歴を明かされたとされる無職船田伸子さん（ネ）は「情報を消してほしい」と求めた。

訴状によると、署と同社は二〇一三―一四年に開いた情報交換会で署員が四人の個人情報シーテックに伝えたとされる。原告らは国と県が保有する個人情報削除を求め、プライバシー権などを侵害されたとして県に計四百四十万円の損害賠償を求めている。

2021.6.22
中日新聞

大垣署情報漏えい 原告「人格権侵害」

岐阜地裁で本人尋問

大垣市などで計画されていた風力発電施設の建設を巡り、大垣署員が事業者の中部電力子会社シーテック（名古屋市）に反対住民らの情報を伝えたとして、この住民らが国と県に対し保有する情報の抹消を求めた訴訟で、原告4人への本人尋問が21日、岐阜地裁（鳥居俊一裁判長）であり、4人はプライバシー権や人格権を侵害されたと訴えた。訴状などによると、署員は2013～14年に4回、

シーテックの社員と面会。住民らの年齢や学歴、病歴などに加え、反対運動が「大々的な市民運動へと展開する」などと伝えていた。

原告のうち、地元で風力発電に関する勉強会を開いていた男性住民（72）は、過激な運動を起こす意図はなかったとし、「警察は集めた個人情報をもぐめて伝えた。人格を否定する許しがたい行為」と述べた。また、男性と勉強会を企画した僧侶の男性（69）は「住民が安心して暮らせるようにするための行動だった。なぜ監視されなければいけないかったか」と憤った。

次回公判は10月25日。

2021/6/22 岐阜

大垣署漏洩訴訟 原告側尋問

「人格曲げて伝えた」 「私生活踏み込まれ」 住民ら次々主張

大垣市の風力発電施設建設をめぐる県警大垣署の個人情報漏洩などについての国、県に対する損害賠償請求訴訟で21日、岐阜地裁で原告側の住民4人の証人尋問があり、プライバシーや

人格権の侵害など被害を訴えた。次回10月25日に結審し、年度内にも判決の見通しだ。

訴状によると、2013年〜14年に大垣署員が、大垣市内に風力発電施設建設を計画していた中部電力子会社のシートックと「情報交換」をし、原告4人の病歴や学歴、市民運動歴などを伝えていた。4回のやり取りを記録した同社の内部資料「議事録」が明るみに出ており、この日の証人尋問では、その内容をもとに質疑応答があった。

計画地の近くに住み、地区の自治会の勉強会開催に関わった三輪唯夫さんは、「自然に手を入れる行為自体に反対する人物」「平穩な大垣市を維持したいので協力をお願いする」と警察から同社に伝えられたことについて、「私は地域の生

活の場を大切にするために行動している。警察は私の人格をねじ曲げて伝え、許される行為ではない。公安警察の行為に網をかぶせるべきだ」と主張した。

大垣市内の法律事務所の事務局長だった船田伸子さんは、「気を病んで入院中であるので、次の行動に移りにくい」という情報が警察から同社に伝えられたことについて、「休職していたが入院はしておらず、気を病んだのも違う」と情報の誤りを指摘。そのうえで「私生活に踏み込まれて意味が悪く、情報が独り歩きしていくことは我慢できない。危機感を煽るため危険人物のようにわざと伝えていくかも」と述べた。

国・県側は淡々

原告側の弁護士は4人とそれぞれ30分強、尋問したのに対し、被告側は県の弁護士が5分から10分、淡々

と尋ねるだけ。国側は「ありません」と一度も尋問しなかった。県側の尋問も、4人に対し、

「(勉強会の開催や経歴を)報道発表したか」「告知の際、名前を出したか」などと繰り返し尋ねるにとどまった。いずれも議事録で同署員から漏らされ

たとされる内容。その多くは、4人が積極的に広報していたことに過ぎないと印象づけようとしたとみられる。(伊藤智章、深津弘)